

情報支局

非常時×元

東京電力株式会社  
手許資料

8/29 10:05 FAX

2枚

8月29日 福島地域支援室における9時からの定例レク概要をお知らせします。

8/29 (月) 9時定例レク概要

N2DA 072

→ 2/22 2017

【説明内容】

- ①福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ  
(8月29日 6:00現在) 【口頭説明】
- ②本日の作業予定等について【口頭説明】
  - 循環注水冷却について
  - <各建屋等の水位>
    - 1~4号機T/B地下階の水位について
    - 1~3号機トレンチ立坑の水位について
    - 1号機R/B地下階の水位について
    - プロセス主建屋の水位について
    - 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について
    - サイトバンカ建屋の水位について
  - <1号機>
    - 建屋カバー設置工事について
      - ・資材の海上輸送について、昨晚小名浜港出航、今朝1F入港
  - <2号機>
    - 雑固体廃棄物減容処理建屋への滞留水の移送について
    - フローアウトパネル開口部ダストサンプリングについて
      - ・9:45頃~開始予定
  - <3号機>
    - プロセス主建屋への滞留水の移送について
    - R/B上部のガレキ撤去準備工事について
      - ・防油堤内の調査等を実施予定
  - <4号機>
    - R/B上部のガレキ撤去準備工事について
  - <6号機>
    - 仮設タンクへの滞留水の移送について
      - ・本日10:00~16:00実施予定
  - <水処理関係>
    - 淡水化装置(蒸発濃縮方式)について
      - ・アレバ分の3台:濃縮塩水を使用した試運転を継続
    - キュリオンのベッセル交換について
      - ・本日交換予定無し
    - サリーのベッセル交換について
      - ・本日1基交換予定、7:08装置停止
  - <その他>
    - スラッジ貯蔵施設設置工事について
    - 循環型海水浄化系装置について
      - ・本日AM再開予定
    - リモートコントロール重機によるがれき撤去について
    - 港湾関連施設改修工事について
    - 大型タンク設置作業について
    - 2F4UのPCV内点検作業について
      - ・10:00頃から、まずファーストサーベイ実施、その後装備等について確認等を実施予定

【質疑】

- Q. 2F4のPCV内調査については、何を調べるのか?
- A. 地震発生以降初めての立ち入りであり、設備に異常等がないかの確認を実施する。
- SQ. 本日は何時まで作業を実施し、全体としての作業期間はいつまでの予定か?
- SA. 本日は夕方頃までの作業になるかと思われる。全体としては、現場状況によって作業内容が変わるため、いつまでとは申し上げかねる。
- SQ. パラメータでは異常は見受けられないということでしょうか?
- SA. 現状では異常は確認していない。

SQ. 1~3 uについても今後点検を実施するのか？

SA. 順次実施していく予定。

SQ. なぜ4 uから実施するのか？

SA. 冷却系統の多重化作業が順調だったプラントであるため。

Q. サリーのベッセル交換に要する時間は？

A. 初回交換時には7時間程度、2回目には9時間程度要している。  
今回は3回目であるが、同程度の時間を要するのではないかと思う。

以上

8

5

手許資料

8月29日 福島地域支援室における15時からの定例レク概要をお知らせします。

8/29(月)15時定例レク概要

NISA班

←7/27付  
4-4

【説明内容】

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ  
(8月29日 午前10時現在) [資料配付]
- ②福島第一原子力発電所プラント関連パラメータ  
(8月29日 12:00現在) [口頭説明]
- ③本日の作業状況等について [口頭説明]

<2号機>

- R/B開口部ダストサンプリングについて
  - ・10:35頃~13:20頃、実施済。
  - ・6名で作業。被ばく線量は、計画8mSv。MAX5.21mSv。
- 雑固体廃棄物減容処理建屋への滞留水の移送について

<3号機>

- プロセス主建屋への滞留水の移送について

<水処理関係>

- 淡水化装置(RO方式)について
  - ・フィルター交換が必要となったことから、(1B)を停止。
  - ・現在、(1A)と(2)で運転継続中。
  - ・フィルター交換後に、運転再開の予定。
- サリーについて
  - ・ベッセル交換のため、7:00過ぎに停止。
  - ・交換後、14:25起動、14:27流量安定(24.5m<sup>3</sup>/h)。
- 処理実績について
  - ・高レベル水 約65,620トン(10:00現在)。
  - ・淡水化(RO) 約22,260トン(8:00現在)。
  - ・淡水化(蒸発) 約1,710トン(8:00現在)。

<2F>

- 4号機PCV内点検について
  - ・10:15、エアロック開放、点検開始。
  - ・10名で作業。
  - ・本日のファーストサーベイにおいては、計画線量0.8mSv。
  - ・CUW、RHRやDGが全て復帰し、冷却機能の多重化が早期に実現したことから、4号機を最初に実施。

<その他>

- 4号機Hx/Bにおける協力企業作業員の体調不良について
  - ・10:50頃、事象発生。
  - ・20代、男性。仮設ケーブルルート変更作業を行っていた。

【主な質疑】

- Q. RO装置は、手動停止か?
- A. (警報が鳴って)自動停止。
- Q. フィルター交換は、どのくらいの頻度で行うものなのか?
- A. 1Aは昨日(警報は一昨日)、1Bは本日が初めての交換。  
1Aは約150h、1Bは約190h運転後に詰まりが発生した。  
交換頻度は「何時間毎」ではなく、詰まり発生の都度、交換することになる。

以上

NISA < 福島第一原発4-1

8月29日 福島地域支援室における19時30分からの定例レクおよび  
20時20分からの臨時レク概要をお知らせします。

8/29 (月) 19時30分定例レク概要

【説明内容】

- ①福島第二原子力発電所プラント状況等のお知らせ  
(8月29日 午後3時現在)
- ②福島第一原子力発電所 サンプリング関係 【全て資料配付】
  - ・福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について (第百五十七報)
  - ・福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の核種分析の結果について (第百五十九報)
  - ・福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について (8月28日採取分)
  - ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果
- ③本日の作業状況、明日の作業予定等について【口頭説明】
- 循環注水冷却について
- <各建屋等の水位>
  - 1~4号機T/B地下階の水位について
  - 1~3号機トレンチ立坑の水位について
  - 1号機R/B地下階の水位について
  - プロセス主建屋の水位について
  - 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について
  - サイトバンカ建屋の水位について
- <1号機>
  - 建屋カバー設置工事について
- <2号機>
  - 雑固体廃棄物減容処理建屋への滞留水の移送について
  - ブローアウトパネル開口部ダストサンプリングについて
- <3号機>
  - プロセス主建屋への滞留水の移送について
  - R/B上部のガレキ撤去準備工事について
  - ・防油堤内の調査等を継続して実施予定
- <4号機>
  - R/B上部のガレキ撤去準備工事について
- <6号機>
  - 仮設タンクへの滞留水の移送について
  - ・本日10:00~16:00実施、明日は予定無し
- <水処理関係>
  - 淡水化装置(蒸発濃縮方式)について
  - キュリオンのベッセル交換について
  - サリーのベッセル交換について
- <その他>
  - スラッジ貯蔵施設設置工事について
  - 循環型海水浄化系装置について
  - ・9:30に運転開始後、フィルター溶接部分にピンホール発見、運転開始を延期している状況
  - ・漏れた海水はにじみ程度であり、周囲への影響はない
  - リモートコントロール電機によるガレキ撤去について
  - 港湾関連施設改修工事について
  - 大型タンク設置作業について
  - 2F4uのPCV内点検作業について
  - ・本日の点検では特段異常等なし
  - ・速報値として、通常の定期検査時と同程度の線量を測定
- 以下は、レク時に配布せず“投げ込み”のみ実施
  - ・福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ(8月29日 午後3時現在)
  - ・福島第一原子力発電所の状況

【主な質疑】

Q. 2F4u PCV内調査について、通常の定期検査時の線量はどのくらいなのか？

A. 全体的な空間線量値で、0.07mSv/h程度。

SQ. 計画線量を設定したのは何故か？

SA. 地震後のPCV内の様子が把握できない状況であったため、様々な状況を想定して設定した。

SQ. 具体的な点検（サーベイ）箇所は？

SA. 詳細については確認できていない。

SQ. 滞在時間については？

SA. 確認する。

SQ. 明日は何時頃から調査を実施するのか？

SA. 詳細は確認できていないが、本日と同様の時間ではないかと思われる。

SQ. 1～3uについてはいつ頃調査を実施するのか？

SA. 1プラントづつ、しっかりと調査を行っていく予定であり、また、PCV内の状況によっては様々な対応が必要になる場合もあるため、現段階では詳細について申し上げかねる。

以上

## 8/29（月）20時20分臨時レク概要

### 【説明内容】

ORO（1A）フィルター交換に伴うβ線被ばくについて  
・スタンス、QAに基づき説明

### 【主な質疑】

Q. 計画線量は。

A. β線については確認できていない。警報設定は15mSv。

Q. 警報は鳴ったのか。

A. 鳴ったと聞いている。

Q. 作業時間は。

A. 昨日の10時から11時半頃。

Q. 昨日に分がっていたのに、なぜ説明は今なのか。

A. 本人確認時の線量が緊急作業時の限度以下だったが、念のため上司へ報告したのが本日であり本日となった。

Q. γ線の警報設定値は。

A. 1mSv。

Q. 想定以上のだったということか。

A. β線があるのは分かっていたはずだが、認識が甘かったといわざるを得ない。

Q. βとγの警報音は異なるのか。

A. 同じである。

Q. 作業場所は。

A. ROのある場所である。O. P35mで正門のある高さと同じ。

Q. フィルター交換は初めてか。

A. 今回のタイプとしては初めて。

Q. 報告は本日とのことだが、APD管理は1日毎ではないのか。

A. 数値の確認管理はしているが、数値の意味合いまで把握していたかははっきりしない。

Q. 3人の累積被ばく量は。

A. 確認中。

Q. B線の内部取り込みの可能性は。

A. マスクをしての作業のため、可能性は非常に低い。

Q. フィルター取替えの際は、手をどれくらいまで浸すのか。

A. 手首あたりまでになる。

Q. フィルターは何日くらい使用していたのか。

A. 8月21日から使用のため、1週間程度となる。

Q. ゴム手袋で防げるものなのか。

A. 十分防げる。

以 上